

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 102	提案機関名 開成町
<b>要望問題名</b> サトイモ「弥一」の機能性食品としての特異性について	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 現在、開成町では町に由来のあるサトイモ「弥一」について、特産品に育てようと生産組織の育成や「弥一」芋を原材料とした焼酎の醸造などの取り組みをしてきました。また、平成25年9月27日には「開成弥一芋ブランド化推進協議会」が開成弥一芋研究会、JA かながわ西湘、開成町、イオンリテール株式会社、県農業技術センターを構成員として設立され組織育成、PR、販売、栽培技術の支援体制も確立してきたところです。 さらに、特産品としてPR、販売を有利にするためには、機能性をもった成分(例えば「ルチン」など)の定量分析をして、他のサトイモ品種との差別化の可能性を探っていく必要があります。 このことから、「弥一」の機能性成分の定量分析についての試験研究を要望いたします。	
<b>解決希望年限</b>	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	生産環境部 品質機能研究課
<b>対応区分</b>	①実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応   ⑥現地対応   ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b> (①、②、④の場合)			
<b>対応の内容等</b> サトイモに含まれる栄養成分としては、ビタミンB6、ミネラルとしてカリウム、マグネシウム、鉄、亜鉛、銅などがあります。しかし、これらの成分は他の野菜類と比較して多く含まれているとは言えません。また、サトイモに含まれる機能性成分は、現在、当所では分析することはできません。既存の試験研究課題の中で、栄養成分の一部について、他品種との比較を行うことはできますので、必要があればご相談ください。			
<b>解決予定年限</b>	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
<b>備考</b>			